

2025年2月28日

各 位

大阪府中央区本町一丁目1番4号
 株式会社 藤商事
 代表取締役社長 今山 武成
 (コード番号: 6257)
 (問い合わせ先)
 常務執行役員 経営管理本部長 村上 和繁
 電話 06-6949-0323

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 37,000	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 3,700	円銭 177.04
今回発表実績 (B)	34,400	3,100	3,300	2,200	105.25
増減額 (B-A)	△2,600	△1,900	△1,700	△1,500	—
増減率 (%)	△7.0%	△38.0%	△34.0%	△40.5%	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	36,983	4,880	4,923	3,643	174.38

2. 修正の理由

当連結会計年度における販売台数は堅調に推移しており、当初計画 (90千台) を上回る約92千台を見込んでおります。

しかしながら、パチンコ遊技機の販売形態の内訳におきましては、当初計画から新台販売が減少 (約10千台減) し、売価および利益額の低いエコ販売が増加 (約12千台増) いたしました。

また、2025年7月7日から解禁されるラッキートリガー3.0プラスにより、当社はスマートパチンコの普及が加速すると考え、パチンコ遊技機の販売におきましては、2025年7月以降スマートパチンコ中心の販売に移行する予定としております。そのため、当連結会計年度に従来機 (P機) の本体枠の在庫を見直し精査した結果、約1,000百万円の評価損を計上する見込みとなりました。

これらの要因により、売上高が約2,600百万円減少し、営業利益が約1,900百万円減少する見通しとなりました。

以上の結果から、当連結会計年度の売上高および各利益ともに通期業績予想を下回る見通しとなったため、通期連結業績予想を修正いたします。

なお、2025年3月期の期末配当につきましては、2024年5月10日に公表しました1株当たり30円 (年間配当55円) の配当予想に変更はございません。

※上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上